

年間の主な行事予定(令和8年度)

- 4月 就任式・始業式
入学式(新入生13名)
交通安全教室
歓迎ピクニック
授業参観、PTA 総会
保護者面談
避難訓練(地震津波)
全国学力・学習状況調査
自転車教室
- 5月 スポーツテスト
集団宿泊教室(5年)
プール掃除
修学旅行(6年)
- 6月 防犯教室(不審者対策)
プール開き
田植え
- 7月 授業参観・教育講演会
着衣水泳
地区懇談会
終業式
夏季休業日(～8月30日)
- 8月 始業式
- 10月 見学旅行(3・4年)
秋季大運動会
稲刈り
- 11月 見学旅行(1・2年)
就学時健診
水俣に学ぶ肥後っ子教室
授業参観・もちつき
- 12月 県学力調査・宇土市学力調査
避難訓練(火災)
校内持久走大会
終業式
- 1月 始業式
- 2月 なわとび大会
学習発表会
新入生体験入学
- 3月 送別遠足
卒業証書授与式
修了式
退任式



学校の位置



校区の地図



学級編制

学年	学級数	児童数			P数
		男子	女子	計	
1	1	6	4	10	3
2	1	7	11	18	8
3	1	6	7	13	10
4	1	5	6	11	7
5	1	5	6	11	11
6	1	12	7	19	18
くすのき1	1	3	4	7	5
くすのき2	1	5	1	6	6
計	8	49	46	95	68

教職員

職名	氏名	職名	氏名
校長	小林 信一	くすのき1	
教頭		くすのき2	
理科専科		通級指導	
1年担任		養護教諭	
2年担任		事務職員	
3年担任		支援員	
4年担任		業務支援	
5年担任		司書補	
6年担任		用務員	

令和8年度

学校要覧



〒869-0404
TEL (0964) 22-0315
FAX (0964) 22-0363
hashirigata-es@tsubaki.higo.ed.jp

宇土市立走潟小学校

学校の主な沿革

明治 7年 創立

- 昭和50年 創立100周年記念式典
 平成 元年 走潟地区体育館落成
 7年 新校舎落成
 13年 プール完成
 16～17年度 学校版環境ISOコンクール優秀賞受賞
 17～19年度 文科省理数大好きモデル地域事業
 19年 バリアフリー化工事完了
 20年 走潟小学校体育館落成
 23～24年度・宇土市指定校コミュニティ・スクール
 ・文科省指定校コミュニティ・スクール
 研究推進校
 24年 運動場芝生化工事
 25～28年度 宇土市指定校コミュニティ・スクール
 28年 4/14・16 熊本地震（臨時休校 4/15～4/25）
 29年 エアコン設置
 令和 2年 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
 臨時休校（3/3～5/29）6/1 から学校再開
 令和 4年 運動場芝生化工事10周年記念式典（グリーン誌誌会）
 令和 8年 150周年記念式典

学校教育目標

校訓

- 【思考】…考える・やる気
 【洗心】…思いやる・勇気
 【鍛錬】…鍛える・元気



令和8年度 学校教育目標

全員が輝く「チーム走潟小」のレギュラー
 たくましく未来を切り拓いていく走りっ子の育成
 合い言葉は「やる気」「勇気」「元気」

こんな学校に

- ・児童が喜んで登校し満足して下校できる学校
 （笑顔の登校、感謝の下校）
- ・児童の元気な挨拶と笑い声が絶えない学校
- ・保護者や地域に愛される学校

こんな子どもに

- ・学び合い、自ら学び続ける子ども
- ・思いやりがあり、安心して仲間と活動する子ども
- ・心や体を大切に作る元気な子ども

こんな教師に

- ・子どもや保護者と共に学び共に歩む教師
- ・子ども一人一人を理解し、笑顔で寄り添う教師
- ・子どもや保護者、地域から信頼される教師

コミュニティ・スクール

～家庭・地域との「つながり」を大切にしたい学校づくり～

《思考コミュニティ》

- 子どもの学力向上をめざすコミュニティ
 ○読み聞かせ（走潟おひさまクラブ）
 月1回の火曜日 8:20～8:30
 ○昔遊び
 ○ゲストティーチャー
 ○マルメロジャム作り（マルメロ袋かけ、収穫）



《洗心コミュニティ》

- 豊かな心の育成をめざすコミュニティ
 ○田植え、稲刈り、餅つき
 ○独居老人宅へおこわ、餅、さくら草のプレゼント
 ○あいさつ運動
 ○メディアコントロールデーの推進
 ○公民館活動



《鍛錬コミュニティ》

- たくましい心身の育成をめざしたコミュニティ
 ○秋季大運動会
 ○持久走における交通指導ボランティア
 ○送別遠足における交通指導ボランティア
 ○毎日の登下校時の見守り



《安全・環境コミュニティ》

- 学校内の環境整備や安全確保を目的としたコミュニティ
 ○交通安全パトロール（青少協）
 ○学校緑化（さくら草、芝生）
 ○危険箇所、子ども110番に看板等設置
 ○運動場芝生管理



校内研修 研究テーマ



自ら考え安心して愉しく学ぶ授業の研究
 ～「学びの個別最適化」を目指した
 教師の仕掛の工夫を通して～

【仮説1】

教師が教材の使い方や「学びの場の個別最適化」を考え、課題の提示や発問、学び合いの場の工夫を行うことで、学ぶ愉しさを感じ、自ら学ぼうとする児童が育つであろう。

【仮説2】

教師が一人一人の児童の目線に立って「学びの場の個別最適化」を考えることで、個性や違いを認め合う意識が高まり、集中して考えたり、安心して意見を伝えたりする児童が育つであろう。